

The Style-Jul 2011

NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク

一里山スタイル

— Contents —

- 1.style
たんたん event news
～デジカメ講座～
イベント情報
- 2.style
福知山スタイル
～アート&クラフト～
たんたん information
- 3.style
たんたんP J
～夜久野銀河鉄道 999～
- 4.style
地域人材図鑑の取材
たんたん事

デジタルカメラ講座シリーズ 撮影実践編 第2回「水車の里・雲原ドラ ム缶転がしを撮る」



夏と水をテーマに雲原で行われるドラム缶転がしをシャッター速度を駆使して時の流れやドラム缶を転がす子供の姿をダイナミックに切取る撮影術を学びます。
①18日に雲原で昨年度グランプリを受賞された高山一成さんに撮り方、アドバイスをを受け撮影します。②21日に撮った写真をヨシヤカメラで批評、意見交換を行います。(荒天、河川の増水等で変更・中止になる場合もあります)

- ・開催日 平成23年 ①7月18日(月) 9時20分～11時
②7月21日(木) 19時～21時
 - ・場 所 ①公誠小学校前の雲原川特設コース(現地集合)
②ヨシヤカメラ(福知山市東長53 広小路商店街角)
 - ・受講料 2100円(プリント代込み)
 - ・定員 10名
- ※長靴を持参してください。コンパクトカメラの方も参加可能です。
※①公誠小学校校庭と②ヨシヤカメラ専用の無料駐車場あり。
※詳しい内容はホームページをご覧ください。→<http://www.kyoto-tantan.net/>
◆申込み先 当NPO法人まで TEL0773-45-3507 (平日9時～17時)

◆Event Information

<p>2011年7月24日 「天橋立文殊堂出船祭」 ●場所：天橋立廻旋橋付近一帯</p>	<p>2011年7月30日～31日 「みなと舞鶴ちゃったまつり」 ●場所：舞鶴市東地区海岸、西地区商店街</p>	<p>2011年7月30日 「あやべ水無月まつり」 ●場所：綾部市 由良川周辺</p>
<p>天橋立運河に万灯に火がともされ、海上には紅白の灯籠が流れる。フィナーレには打ち上げ花火も上がります。</p>	<p>手作り神輿と約1400人の踊り手が舞鶴音頭によって踊る民謡流しや、東地区海岸を会場に花火大会などが催されます。</p>	<p>昼は太鼓演奏、夜から由良川河畔で約1万個の灯籠流しと約4000発の花火が打ち上げられます。</p>

◆たんたん information

- 福知山市「野笹すいれん池まつり」
→ (7月3日・10時~15時)
出店、朝市、コンサートが開かれる。
- 舞鶴市「舞鶴アクアスロン in おおい長井浜大会」
→ (7月3日・11時~)
水泳とランニングを合わせた競技。
- 綾部市「きゅうり封じ薬師大祭」
→ (7月8日)
真言宗の開祖・弘法大師が病魔・悪鬼をきゅうりに封じ込める
- 福知山市「雲原ドラム缶転がし」
→ (7月18日)
雲原川の150mのコースを2人でドラム缶を転がしタイムを競う。
- 綾部市「あやべ由良川下り」
→ (7月24日)
激流を手製のゴムボートやいかだで豪快に下る。
- 官津市「由良観光祭」
→ (7月30日~31日)
子ども灯ろう流しや剣道大会、2日目には海水浴場でみかんまき。
- 官津市「金引の滝祭り」
→ (7月31日・19時~21時)
金引の滝が、竹灯笼の光で美しく照らし出され、荘厳な雰囲気に包まれる。力強い火の滝太鼓と、津軽三味線の共演が祭りを一層盛り上げます。
- 福知山市「みわ鮎まつり」
→ (7月31日)
土師川で泳ぐ鮎を素手で掴んで取ります。
- 福知山市「鬼力の由良川夏まつり花火大会」
→ (8月6日・20時~20時40分)
夕方からステージショーや盆踊りなどが開催され、フィナーレには花火が夜空を彩ります。

6月5日、アート&クラフト@ふくちやま vol.2が行われました。福知山での開催は二度目で、前回は大江町、今回は三段池公園大はらっぱ広場横と規模を大きくしての開催となりました。

このイベントではクラフト(手芸品)ブースと飲食エリアがあり、地元から遠くは金沢までこのイベントに出店をしたいという人・団体合わせて99店舗の出店でした。また、絵画、陶芸の展示や福知山成美高校吹奏楽部、吉田佐和子さんのクラリネット、沖縄三線バンドの皆さんによる演奏などもありました。



この日は、同じ場所で「緑化まつり」が行われておりその流れからこちらにも人が流れているといったこともあり、実行委員会の責任者アップルパイで有名なシャルムの森田さんのお話では「出展者のほとんどがトイレ、昼食をとる暇もなく、お客さんの出入りが途切れることがなかったため来場者、出展者共に楽しめたイベントになった」と話されました。イベント会場横手には広大な広場が広がり、子供連れのお客さんも一日楽しめる内容になっていました。

イベントが継続して開催され、世間に認知されそして盛り上がることによって、地元の人達にも福知山の魅力を再発見してもらい、仮に都会へ行ったとしてもそこで地元の良い所をアピールできるくらい地元を好きになってもらう。もちろん地元にとどまりたいと思ってもらえれば尚のこと良いのですが、私たちがそういった場・機会を創っていくことが郷土愛と活性化に繋がるのだと思っています。秋に第3弾として開催を予定。詳細などが決まりしだい広報誌や当NPO法人ホームページなどで報告します。

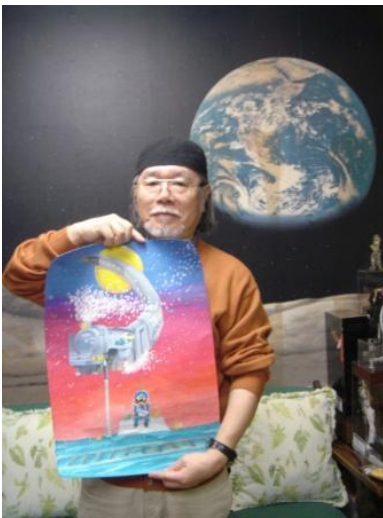


夜久野町は今も手つかずの大自然が広がり美しい風景がみられます。また街灯の無い夜久野高原では夜になると一面の星空を見ることが出来ます。夜久野町は高齢者人口が多い中、一途に夜久野を愛する里人たちが定期的に手作りイベントを開き盛り上げています。高齢化、地域コミュニティの衰退といった社会的な課題に直面しながらも夜久野町を想う里人たちだけで地域の灯りをともし続けています。そんな里人たちが夜久野に縁（ゆかり）がある漫画家松本零士先生に協力をお願いしたところ快く受けて下さいました。夜久野町が置かれている実情をみんなで考える時期に来ているのではないのでしょうか。

2011年8月20日

夜久野ふれあいプラザにて星空ライブ&星空観望のイベントを開催。

夜久野活性化の第一人者であり、これまで夜久野のために心血を注いでおられる「夜久野星空の会」会長の衣川タカ子さんと、この広報誌の取材を通じて知り合い、夜久野を活性化させるために今回のイベントを実行するに至りました。先月号でも紹介しましたが夜久野の星空はとても美しく、荒木俊馬先生が夜久野の星空を見ながら「大宇宙の旅」を執筆され、その作品が松本零士先生に影響を与え銀河鉄道999が生まれました。そんな夜久野の星空を素敵な音楽と共に楽しむイベントです。



2011年 第7回 銀河鉄道999ポスターコンクール

夜久野町は銀河鉄道999の町ということで、今年も銀河鉄道999ポスターコンクールを開催いたします。「銀河鉄道999」「星」「宇宙」「鉄道」などをテーマに四つ切（縦55センチ・横40センチ）の用紙に描いて応募してください。このポスターコンクールは、銀河鉄道999の作者である松本零士先生に審査をしていただきます。皆様のご応募お待ちしております。詳しい概要については当NPO法人のホームページをご覧ください。

（部門）小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部。
※高校生以上の部については手書き部門とCG部門があります。

（応募期限）平成23年9月9日

（応募方法）当NPO法人当にて郵送または持参。お電話でのお問い合わせについては下記の夜久野星空の会にご連絡ください。

<内容についてのお問い合わせ>

〒629-1313 夜久野星空の会事務局 TEL090-2109-0890

広島県呉市のNPO法人の取組み ～ヤマトギャラリー零（ZERO）～

広島県呉市には、宇宙戦艦ヤマトを使った町おこしとしてヤマトギャラリー零（ZERO）という商店街活性化のために建てられた記念館があります。ここは地元の呉信用金庫が母体となり地域活性化の為に作られたNPO法人「くれ街復活ビジョン」により商店街の中の空き店舗を活用して開かれた宇宙戦艦ヤマトを中心としたギャラリーです。6月中旬にそのミュージアムへうかがい、お話をさせて頂く中で、そのNPOの方々は今現在その商店街に飾るバナーのコンテストを考えているとおっしゃられていました。今後は、同じ松本零士先生の作品を地域資源に持つ者同士互いに協力し、情報を発信できるようにしていきたいと思っています。



たんたんP J

夜久野と銀河鉄道999とのつながり

夜久野には戦後10年間ほど世界的に有名な天文学者荒木俊馬先生が住んでおられました。その荒木先生が夜久野で執筆された子供向けの本『大宇宙の旅』を中学生の松本先生が読まれ宇宙に目を向けるきっかけとなり後に日本を代表する漫画家になられ『銀河鉄道999』が生まれたのです。松本先生は荒木先生を大恩師と呼ばれ「大恩師荒木俊馬先生の『大宇宙の旅』に出会わなければ漫画家としての今の私はなかったでしょう。」と言われています。夜久野銀河鉄道999ホームページ→<http://yakuno999.com/>

たんたん事1

地域公共人材開発機構さんから取材を受けました。

6月14日、一般財団法人地域公共人材開発機構さん、C-mediaさんらがお見えになり、情報発信の在り方など意見交換を行いました。

地域公共人材開発機構さんは、産官学民それぞれのセクターの活動に共通する公共的要素に対応可能な人材の育成のための教育・研修システムを構築し、その修了者に対して一定の地域的資格を付与するための地域システムで、京都府内に設立されました。北部オフィスは成美大学にあります。

現代社会が求める新たな人材像である「地域公共人材」を自治体職員、NPO関係者、社会的責任にかかわる企業の担当者等を対象に育成・活用する仕組みとして、コンソーシアム「一般財団法人地域公共人材開発機構」を設立しました。このコンソーシアムは、京都の自治体・NPO・企業及び大学が、「新しい公共人材」を育てる意思を共有し、連携する場として機能することが期待されています。

地域公共人材開発機構さん、C-mediaさんと意見交換の後、当NPOの活動・取組の話をさせて頂き、動画でのインタビューも撮影していただきました。



動画インタビューの様子は、地域公共人材開発機構さんのホームページで配信される予定です。

地域公共人材開発機構HP：<http://www.colpu.org/>

たんたん事2

NPO法人京都丹波・丹後ネットワーク一周年を迎え

おかげさまで6月9日に当NPO設立1周年を迎えました。これまでお世話になった多くの方々に感謝しますとともに、これからも多くの人とつながり、ネットワークを構築し地域活性化に繋げていけるよう取組んでいきたいと思ひます。

たんたん事3

当NPO法人の賛助会員募集

NPO法人京都丹波・丹後ネットワークでは当NPO法人の事業に賛同し、その事業推進を援助していただける団体または個人を賛助会員として募集しております。ぜひ当NPO法人の趣旨にご賛同いただき、賛助会員としてご協力下さいませよう宜しくお願い申し上げます。詳しい内容などお気軽にお問い合わせください。

- ・個人 年間 3000円/1口
- ・団体 年間 10000円/1口

編集後記

今回からは里山ならではの生き方をクローズアップし、里山活性化にどう活かされているのか、またその課題を取り上げました。私たちNPOでは里人たちを有機的に結び付け地域の振興につないでいきたいと考えています。

発行元：NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク
〒620-0052 福知山市昭和町77 谷本ビル1F
TEL&FAX (0773)-45-3507<平日9時~17時>
<http://www.kyoto-tantan.net/>
Eメール：tantan@kyoto-tantan.net